

第４回 東京都 がん・生殖医療連携ネットワーク

ー届けよう、がん･生殖の希望をー

○人材育成研修会
○がん・生殖医療連携セミナー

2027 2/13 土

第一部 10:30～12:00
第二部 13:00～14:40

会場	大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター **日野原ホール** 東京都中央区築地3-6-2　地下1階
参加費	無料
対象	**医療従事者**（当日参加申込可）
定員	200名

プログラム

第一部　人材育成研修会

開会の挨拶　平田　哲也（聖路加国際病院 女性総合診療部 部長）
東京都挨拶　田村　光平（東京都保健医療局 医療政策部 医療連携・歯科担当課長）
小児がん患者の妊孕性温存　～情報提供の困難さについて考える～
横川　裕一（東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科 医長）
年齢に応じた生殖機能温存（妊孕性温存）と生殖医療施設での説明～生殖医療の立場から～
岩原　由樹（東京科学大学病院 周産・女性診療科 助教）
のぞいてみたい、がん治療施設と生殖医療施設をつなぐ多職種カンファレンス
～乳がん症例でみる、情報共有から方針検討まで～
ファシリテーター　北野　敦子（聖路加国際病院 腫瘍内科 副医長）
塩田　恭子（聖路加国際病院 女性総合診療部 医長）
髙橋　佳子（国立がん研究センター中央病院 遺伝看護専門看護師）
中村　希（聖路加国際病院 女性総合診療部 看護師）

第二部　がん・生殖医療連携セミナー

開会の挨拶　原田　美由紀（東京大学大学院 医学系研究科 産婦人科学 教授）
がん・生殖医療の基本　妊孕性温存からサバイバーシップまで
光井　潤一郎（東京科学大学病院 周産・女性診療科 助教）
卵巣組織凍結・移植の現在地　高江　正道（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授）
知っておきたいJOFR ～日本のがん・生殖医療を支える登録システム～
眞田　裕子（東京都立大塚病院 生殖医療科 医長）
生殖医療機関の紹介　梅村　なほみ（東邦大学医療センター大森病院 産婦人科 助教）
浦田　陽子（国立成育医療研究センター 女性総合診療センター 不妊診療科 診療部長）
加藤　恵一（加藤レディスクリニック 院長）
北野　敦子（聖路加国際病院 腫瘍内科 副医長）
真壁　友子（東京大学病院 女性診療科・産科 助教 特任講師）
光井　潤一郎（東京科学大学病院 周産・女性診療科 助教）

参加申込はこちらから
申込〆切：2/12 16 時まで
医療従事者

■主催　東京都がん・生殖医療連携ネットワーク（東京都委託事業　事務局：聖路加国際病院）
■お問い合わせ先　E-mail tofn@luke.ac.jp ／ Tel 03-3541-5151 内線 4560（総務課）
■ウェブサイト：https://hospital.luke.ac.jp/topinformation/news/seminar_20270213.html